

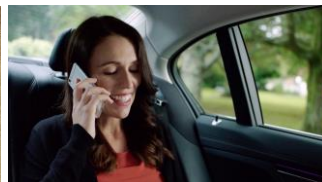
2018年10月31日

#getNZonthemap プロモーション動画第二弾を公開 ピーター・ジャクソン監督、エド・シーランも出演

ニュージーランド政府観光局は、全ての世界地図にニュージーランドを掲載することを推進する動画キャンペーン、「#getNZonthemap」の第二弾となるプロモーション動画

(<https://www.youtube.com/watch?v=U15akBavRyU&feature=youtu.be>) を公開しました。

第一弾に続きニュージーランドのジャシンダ・アーダーン首相とニュージーランド出身で現在ではアメリカで活躍しているコメディアンのリス・ダービー氏の出演に加え、ニュージーランド出身の世界的な映画監督であるピーター・ジャクソン監督、さらに、市民権取得を希望するほどニュージーランド好きの英国のロックスター、エド・シーランもカメオ出演しています。



「#getNZonthemap」キャンペーンは、世界のメディアがさまざま世界地図上でニュージーランドが忘れられてしまっていることを報道している事実を利用し、コメディタッチのプロモーション動画を用いて観光立国としてのニュージーランドの認知度を高めることを目的としたキャンペーンです。

今年5月に公開された第一弾の動画では、世界中のさまざま世界地図にニュージーランドが掲載されていないことやその背景を調査する様子を、ニュージーランドのジャシンダ・アーダーン首相、ニュージーランド出身のコメディアンであるリス・ダービー氏が主演し、コメディタッチで紹介しています。

今回新たに公開された第二弾では、ニュージーランド出身の世界的な映画監督であるピーター・ジャクソン監督も調査に加わり、「ニュージーランドは人々が思っているよりも、身近な場所 - 実は地球のど真ん中にある」という助言をリス氏に与えるなど、ニュージーランドが世界と中心となる逆さまの「中つ国」の地図も登場し重要な要素になっています。

さらに今回の動画には、ニュージーランドの大ファンである英国のロックスター、エド・シーランもカメオ出演しています。アーダーン首相とお茶を共にしたり、ピーター・ジャクソン監督の大作『ホビット 竜に奪われた王国』のオリジナル・サウンド・トラック「アイ・シー・ファイア」を歌うなど、ニュージーランドとの関係はとても親密なもので、「ニュージーランドが大好きです。この国を世界地図に載せないなんて、まったくばかげているとしか言いようがありません」とコメントしています。

ニュージーランドのジャシンダ・アーダーン首相のコメント

「私たちのキャンペーンに対して世界がどのような反応を示すか楽しみです。ジャクソン監督のご協力を得て、ニュージーランドが一番人気の旅行先になることを期待しています！ ニュージーランドにはその価値があります」

NZ News

ニュージーランド政府観光局では、本キャンペーン動画とハッシュタグ #getNZonthemap をシェアするよう呼びかけています。#getNZonthemap

【参考情報】

中つ国の地図：<https://www.newzealand.com/int/feature/get-new-zealand-on-the-map/>

地図を作成したカリグラファーのダニエル・リーヴ氏は、映画『ロード・オブ・ザ・リング』と『ホビット』の地図デザインを手掛けています。

第一弾動画：[#getNZonthemap](https://youtu.be/ss4K97HVEE4) (<https://youtu.be/ss4K97HVEE4>, 2018年5月23日公開)

動画作成の背景：[ニュージーランドのジャシンダ・アーダーン首相が協力を呼びかける](#)

ニュージーランド豆知識：

- ・日本と似たかたちをしている
- ・国土は日本の3分の2以上
- ・温泉があり冬（日本の夏）はスキーが楽しめる
- ・先住民マオリにも“おもてなし（manaakitanga）”という言葉がある
- ・ラグビーニュージーランド代表オールブラックスを国を挙げて応援している

【#getNZonthemap キャンペーンについて】

世界のメディアがさまざま世界地図上でニュージーランドが忘れられてしまっていることを報道している事実を利用し、コメディタッチのプロモーション動画を用いて観光立国としてのニュージーランドの認知度を高めることを目的としたキャンペーンです。ニュージーランド政府観光局では、オンラインのフォトライブラリーや、世界チェーンのカフェ、有名な観光地やボードゲームなどでも、ニュージーランドが世界地図上に描かれていないという事実に注目し、本キャンペーンの実施に至りました。

【ニュージーランド政府観光局について】

ニュージーランドを質の高いデスティネーションとしてプロモーションするため、国際的なマーケティング活動を行っています。2017年1月から2017年12月までに約370万人がニュージーランドを訪れました。国際観光はニュージーランドの外貨収入における最大の収入源です。

公式サイト：<http://www.newzealand.com/jp/>（日本語）

Facebook: [purenewzealand](#) Twitter: [purezinjapan](#) Youtube: [TNZJapan](#)

報道関係者のお問い合わせ

共同ピーアール株式会社 RR アカウント本部 担当：仙場／浦井／沓澤／峰松
電話：03-3571-5236 Email：tnz-pr@kyodo-pr.co.jp
住所：〒104-8158 東京都中央区銀座7-2-22 同和ビル